



～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

2012年12月7日以降にご同意いただいた方で

自己免疫性小脳失調症と診断された方、特に疾患のない方

【研究課題名】

自己免疫性小脳失調症の抗体検索及び神経生理学的分析

【研究責任者】

一戸紀孝（国立精神・神経医療研究センター 微細構造研究部）

【本研究の目的及び意義】

自己免疫による脳神経機能の障害の仕組みは、一部を除き、必ずしもよくわかっている訳ではありません。本研究では不明な点の多い自己免疫性小脳失調の患者血清が小脳のどのような神経機能を阻害するのか、血清をマウス小脳切片に適応して生理学的性質に与える作用を調べます。特に運動の協調、学習に重要なシナプス可塑性に影響を与えるかどうかを調べ、抗体の作用を明らかにし、免疫性運動失調の診断、治療への応用を目指すものです。

【本研究に提供する試料・情報】

血液（血清）

診断名

【研究期間】

2021年6月11日から2022年3月31日まで

2021年10月

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター バイオバンク

所属 メディカル・ゲノムセンター バイオリソース部

電話番号 042-346-3520

E-mail: biobank※ncnp.go.jp (※を@に変更ください)